

地域包括支援センター及びシニアステーション業務委託に係る
事業候補者の選定について

以下の地域包括支援センター及びシニアステーションにおける令和3年度以降の
業務委託契約について候補者の選定を行った。

1 対象施設、受託事業者

施設の名称	期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで (5年間)	期間：平成28年4月1日から令和3年3月31日まで (5年間)
	委託事業者名 所在地	現在の委託事業者名
地域包括支援センター田園調布 シニアステーション田園調布 シニアステーション田園調布西	社会福祉法人 池上長寿園 大田区仲池上二丁目 24 番 8 号	社会福祉法人 池上長寿園
地域包括支援センター嶺町 シニアステーション東嶺町	社会福祉法人 響会 大田区上池台五丁目 7 番 1 号	社会福祉法人 響会

2 評価基準

区分	評価項目	配点	社会福祉法人 池上長寿園	社会福祉法人 響会
法人経営全般	基本方針・運営 人事・安全管理	60	51	49
施設運営全般	基本業務 地域等との連携・ネットワーク構築 現行運営における重点的・独自の取組み 元気高齢・介護予防事業の展開 提案案件の展開状況 新規事業の提案	180	153	147
法人財務基盤	経営基盤、経営効率性	60	59	48
総合得点		300	263	244

3 選定理由

(1) 共通理由

- ア 評価基準における評価項目について、評価基準の求める水準もしくは水準以上の内容が読み取れる。
- イ 地域包括支援センターとシニアステーションが連携する事により、相談業務、元気高齢・介護予防事業等切れ目のない高齢者支援を行っている。各シニアステーションは開設当初に比べ利用者数が約2倍に増え、実績をあげている。
- ウ 両法人は、高い水準で安定しており、委託すると安全に履行できる良好な財政状況にあり、懸念される事項はないと評価された。

(2) 法人別理由

ア 社会福祉法人 池上長寿園

- (ア) 地域包括支援センター田園調布、シニアステーション田園調布及び田園調布西は地域の防災訓練や連絡会に積極的に参加している。一昨年の風水害時にも高齢者の実態把握、支援に取り組むなど、地域等との連携面で評価できる。
- (イ) シニアステーション田園調布西は、男性をターゲットにしたプログラムに力を入れ、男性利用者が全体の約40%をしめるなど、元気高齢・介護予防事業の展開面で評価できる。

イ 社会福祉法人 響会

- (ア) 地域包括支援センター嶺町は、自治会・町会と連携してフレイル予防に積極的に取り組んでおり、地域等の連携面で評価できる。
- (イ) 地域包括支援センター嶺町やシニアステーション東嶺町において、法人独自でアンケートを実施し、事業に利用者の声を多く反映させようとする試みを行っており、利用者主体の事業展開が評価できる。

4 経過

業務委託事業者評価委員会（※）による評価

令和3年1月18日

※業務委託事業者評価委員会とは

業務を委託する事業者について、履行状況を客観的に評価することにより、事業者の質の向上及び事業者の選定に活かすため、学識経験者及び民生委員児童委員等から構成された委員会である。